

「教室の空気検査の結果」 報告！

12月4日に教室の空気の検査をしました。教室の二酸化炭素（CO₂）の数値は？？？



本校、学校薬剤師の大桑先生が、授業時間中の教室の空気と塵埃(ほこり)を測定してくださいました。

結果は、窓を閉め切った状態の教室では二酸化炭素の数値が**4,860ppm**でした。(教室内の二酸化炭素は**1,500ppm**以下が基準です) それに比べ、窓を全開にして、換気をしている教室では**1,024ppm**でした。

大桑先生からのアドバイスです

◇休憩時間ごとに、窓をあけて換気をすること◇

寒いと思いますが、窓を開けても、そんなに室温は変わりません。

★窓を閉め切って授業をしていた教室・・・室温 21.9℃

☆窓を全開にして授業をしていた教室・・・室温 20.1℃

二酸化炭素が増えると集中力が低下し、効率も低下します。

カゼやインフルエンザ等の感染症も蔓延します。

換気の徹底を心がけてください。

「感染症予防☆プロジェクト」実施中！

- ☆睡眠6時間確保
- ☆朝食100%摂食
- ☆マイ♡マスク持参



- ◆教室では休憩時間ごとに換気を行う。
＜外側の窓と廊下側の窓や入り口を開ける＞
- ◆手洗いやアルコール消毒剤での手指消毒。
- ◆感染が判明した場合は、しっかりと休養する。
早めに医療機関を受診することが大切です。
（インフルエンザは出席停止となります。）

後期、保健委員会では、
「感染症予防☆プロジェクト」
を呼びかけます。
是非、皆さんご協力ください。

自分たちで、感染症を予防しよう！



休憩時間ごとに
換気しよう！



基本的な生活習慣（睡眠・朝食）と
マスク着用、手洗い・消毒で感染
症を予防しよう！